

災害に備えて協力体制を強化災害時に おける相互応援に関する協定締結式



「相馬市と宮古市との災害時における相互応援に関する協定締結式」は3月17日、宮古市市民交流センター（岩手県）で開催され、立谷市長と山本正徳宮古市長が協定書に署名しました。

立谷市長は、「互いが苦しい時に助け合えることを将来まで約束し、今後も良好な関係を継続していくことを大事にしていきたい」と協定への期待を述べました。

馬陵公園をほのかに照らす ぼんぼり点灯式

「相馬桜まつり」のぼんぼり点灯式は3月26日、馬陵公園で行われ、関係者約20人が出席しました。

主催者の草野清貴相馬商工会議所会頭が「たくさんの方に相馬の桜を見ていただきたい」とあいさつし、立谷市長が祝辞を述べました。

草野会頭ら9人が出席者を代表しぼんぼりを点灯させるスイッチを押すと、馬陵公園に設置されたぼんぼり174本が一斉に点灯し、辺りをやさし

く照らしました。



全国大会での活躍 を願うスポーツ 大会出場報告



スポーツ大会出場報告は3月26日、市役所で行われ、全国大会に出場する菊地花音選手（桜丘小5年）、松本倫佳選手（八幡小5年）が訪れました。

選手らは、令和6年11月3日に開催の県大会で優秀な成績を収めたことから、3月30日から千葉県白子町で開催の全国大会に出場しました。※全国大会の成績は、菊地選手が2位トーナメント出場、松本選手が決勝トーナメントベスト8でした。

音楽で国際交流アメリカ空軍太平洋 音楽隊コンサート

アメリカ空軍太平洋音楽隊 Final Approach コンサート in SOMA は、3月25日、市民会館で開かれ、市民ら約650人が訪れました。当日は、同音楽隊の隊員で構成されたグループが、ビートルズの「Can't Buy Me Love」などの人気ナンバーを披露しました。訪れた市民らは手拍子などを交えて盛り上がるなど、コンサートを大いに楽しんでいました。



子どもたちの晴れ舞台 エル・システマ子ども音楽祭

第10回エル・システマ子ども音楽祭 in 相馬は、3月22日、市民会館で開かれ、子どもたちが日ごろ練習してきた演奏や歌声を披露しました。

相馬子どもコーラスおよび相馬子どもオーケストラによる演奏のほか、市内中学校吹奏楽部の合同バンドによる演奏などが披露されました。

訪れた市民らから大きな拍手を送られるなど、音楽祭は盛会のうちに幕を閉じました。



県内初の快挙ジャパンフードセレクション受賞報告



ジャパンフードセレクション受賞報告は3月26日、市役所で行われ、おびすやの久田則雄さんと久田幸枝さんの2人が訪れました。

受賞した商品は、おびすやの「ピリカラ青のり佃煮」で、最高賞であるグランプリを受賞しました。

佃煮としての受賞は県内初の快挙で、報告を受けた立谷市長はその功績をたたえました。

ふるさとの食材で創意工夫優良ふるさと食品中央コンクール受賞報告

優良ふるさと食品中央コンクール受賞報告は3月26日、市役所で行われ、株式会社マールフーズの稲村利公代表取締役と阿部純也営業部長の2人が訪れました。

受賞した商品は、マールフーズの「松川浦かけるあおさ」で、国産畜水産品利用部門で一般財団法人食品産業セクター会長賞を受賞しました。報告を受けた立谷市長は、その功績をたたえました。



理科の楽しさを伝える県教育・文化関係者表彰



県教育・文化関係表彰受賞報告は3月18日、市役所で行われ、中村第一中学校の渡部兼介教諭が福地憲司教育長に受賞を報告しました。

理科教員である渡部教諭は、日常生活との関連を図りながら分かりやすい授業を行い、子どもたちに「理科を学ぶ楽しさ」を教えている点などが高く評価され、優秀教職員を受賞しました。

渡部教諭は、「今後も研さんを重ね、子どもたちに理科の楽しさを伝えていきたい」と述べ、福地教育長は受賞をたたえました。

1年間の活動を思い返すベビーアイアイ広場

ベビーアイアイ広場の閉講式は3月18日、相馬愛育園で開催され、9組21人の親子が参加しました。

当日は、写真アルバムの贈呈を行ったほか、親子ふれあい遊びやボール遊びを行いました。

参加した親子らは、1年間の活動を通して仲良くなったことを思い返すなど、令和6年度最後の活動を楽しんでいました。



霜から農作物を守る

防霜対策本部を設置

市は4月1日、立谷市長を本部長とする市防霜対策本部を設置し、立谷市長と伊東充幸産業部長が市役所玄関に看板を掲げました。

同対策本部は、降霜による農作物の被害を最小限に食い止めるため、霜注意報が発令された際の情報伝達および、被害発生時の状況把握などに取り組みます。

市内では、ナシなどの果樹は特に注意が必要で、本部は5月末まで開設しています。



交通事故をなくす

春の全国交通安全運動出動式

交通事故防止の徹底を図る



春の全国交通安全運動出動式は4月4日、スポーツアリーナそうま第二体育館で行われ、交通安全関係団体が参加しました。

式では、市交通対策協議会会長の立谷市長のあいさつに続いて、佐藤重義相馬地区交通指導隊長が出動申告を行いました。

式終了後、白バイやパトカーによるパレードとヨークベニマル相馬店での交通安全啓発活動が実施されました。

黄色い帽子で交通安全新入学児童にランドセルカバーなどを贈呈

市、相馬地区交通安全協会、日本コープ共済生活協同組合連合会は4月7日、新入学児童に帽子などを贈りました。

贈呈式では、小幡尚一相馬警察署長がランドセルカバー、荒貞昭相馬地区交通安全協会長が腕章、阿部勝弘副市長が黄色い帽子を新入学児童代表の木幡春樹さんと坂本結佳さんに手渡しました。

児童らは、大きな声でお礼を述べました。

春の熱い戦い
東日本パークゴルフ選手権大会

第18回東日本パークゴルフ選手権大会は4月6日、相馬光陽パークゴルフ場で開催され、パークゴルフプレーヤー201人が出場しました。

開会式で阿部勝弘副市長が「良い天気の下、東日本一の相馬光陽パークゴルフ場をどうぞ楽しんでください」と歓迎のあいさつを述べ、競技がスタートしました。

競技では二の丸A・B、本丸A・B・Cの5コース、45ホールストロークプレーで行われ、参加者らは、春らんまんの季節の中、熱戦を繰り広げました。

林野や農作物を守る 市有林野看守人などへ委嘱状を交付

市有林野看守人委嘱状交付式および市鳥獣被害対策実施隊員委嘱状交付式は4月4日、市役所で行われ、菊地利宗さんら4人が出席しました。

同看守人は山林を巡視し倒木の発見など、同実施隊員はイノシシなどの有害鳥獣の捕獲などにそれぞれ従事。

式で、立谷市長は菊地さんらに委嘱状を手渡し、「相馬の環境保全のため、力添えをよろしくお願いします」とあいさつしました。



地域の安全と安心を守る

市消防団員辞令交付式

令和7年度の市消防団員辞令交付式は4月4日、市役所で行われ、16人の新入団員が辞令の交付を受けました。

第1分団の遠藤雅彦さんの新入団員宣言の後、鎌田重昭消防団長が「消防人としての自覚と誇りを持って、これからの消防団活動にまい進してください」と訓示。

階級変更による新たな班長などが辞令の交付を受け、防災の意識を新たにしました。

